

第1弾

# 地震防災講演会

## 南海トラフの巨大地震 ～鳥羽市における津波～

**入場無料**  
事前申込不要

内閣府の南海トラフの巨大地震モデル検討会委員である名古屋大学 山岡耕春 教授による鳥羽市における最大予測津波高24.9 mなどについての講演会を開催しますので、興味のあるかたはぜひ参加してください。



日時: **7月7日(土)**  
**午後2時～**

場所: **市民文化会館・大ホール**  
その他: 駐車場スペースが少ないので、  
できるだけ公共交通機関を利用してください。



講師: 名古屋大学大学院環境学研究科  
附属地震火山研究センター 所長・教授  
山岡 耕春氏  
テーマ: 南海トラフの巨大地震  
～鳥羽市における津波について～



**【講師プロフィール】**

1958年静岡県湖西市生まれ。1981年名古屋大学理学部地球科学科卒業後、同大学大学院を1986年に修了し理学博士となる。その後、東京大学地震研究所助手、名古屋大学理学部助教授、名古屋大学大学院理学研究科助教授、名古屋大学大学院環境学研究科助教授を経て、2010年4月から現職。2011年から、内閣府南海トラフの巨大地震モデル検討会委員を務める。

※名古屋大学大学院教授 澤田 均氏より菅島臨海実験所の研究発表もあります。

問合せ先  
総務課防災危機管理室  
☎ 1118  
✉ bosai@city.toba.mie.jp

主催 / 名古屋大学 地震火山研究センター  
菅島臨海実験所  
共催 / 鳥羽市

第2弾

防災シンポジウムを開催します

～東日本大震災の教訓から  
今後の対策を考える～

とき 8月4日(土) 午後2時30分～  
ところ 市民文化会館・大ホール

基調講演

『宮城県南三陸町の被災実態と復興への挑戦』

講師

佐藤 仁氏 (宮城県南三陸町長)

パネルディスカッション

パネラー

佐藤南三陸町長、木田鳥羽市長  
コーディネーター  
三重大学 浅野准教授



津波により被災した南三陸町防災庁舎

問合せ先  
総務課防災危機管理室  
☎ 1118  
✉ bosai@city.toba.mie.jp